

町民の皆さまとの対話会 会議記録

開催日	令和6年11月30日	開催時間	19：00～20：30
会 場	中子集落センター	参加人数	13人

No.	質問・意見要旨	回答要旨
1	水田の渇水対策としてのブル整地事業を実施いただいて助かっている。一方で、貯水池（中子の池）の容量が足りていない。水量の確保が必要。改修についても考えていただきたい。	農業委員会からも要望をもらっています。土地改良区と相談しながら検討していきます。
2	Jクレジットの中干し事業について、申し込みをしなかったが水不足のため結果的に中干し期間が延びた。途中で対象とすることはできるか。	対象とするには、予め申し込みが必要となります。途中で難しければ止めることもできます。今年度の状況もお知らせしたいと思います。
3	県道加用～中子間、狭く急勾配である。中子の場合、救急車は栄村から来ることが多い。冬季や夜間が心配。災害時等の国道117号の代替路の性格もあるはず。県道良くなれば、朴木沢への町道の冬季除雪止めてもよいと思う。そうすれば町も助かるはず。	県に対ししっかり要望していきます。
4	子どもの学費が大きな負担となる。町の奨学金について、給付型・返還免除は医療関係のみとなっている。検討いただけるか。民間への就職の場合は、民間企業から一部負担いただく方法なども考えられると思う。	医療の確保が町の大きな課題であり、力を入れているところです。医療以外につきましては、どのようなことができるか検討していきます。
5	継業により町内の店の後継者ができたことはいい話だった。	継業サポートセンターに着任した地域おこし協力隊員の成果です。些細なことでもいいので、まずは相談してみしてほしい。
6	小学校・保育園の統合の話が出ているところだが、通学、通園がどうなるか心配。未満児の対応はどうするのか。	町が実施したアンケートでも、通学・通園に関するご不安が多いという結果です。3歳以上については、バスを含め相談しながら対応してまいります。未満児については、体格的な面もあり、ご家族で対応いただきたいと考えています。
7	ゴミの出し方について、缶の袋に他の物が入っていたりする。注意喚起してほしい。	ゴミの出し方について、しっかりお伝えしていきます。なお、既にお知らせしていますとおり、来年度からプラスチックごみについて、分別をお願いすることとなります。
8	地域に若い人がいない。人口も減少している。対策は。	様々な取り組みを進めていますが、一例として他地域からの移住を進めるため、移住コーディネーターを設置しています。都市と地方との二拠点生活等も検討してまいります。
9	移住者の受け入れ助かるが、受け入れに当たり、地域の決まり事等を含めマニュアルを作りたいと考えているが、前に進んでいない。他地域で事例等あれば教えて欲しい。	受け入れに当たり、入口の部分が大切と思っています。コーディネーターも地域の決まり等を説明するようにしています。他地域でどのようにしているか調べたいと思います。
10	農地については、基盤整備が行われ比較的守られている。山林は整備も行われておらず、ありかたを考えていかなくてはならない。さんさん計画は予算的に少ない。	山林の境界すら分からないというのが現状だと思います。大変重要なことであり、考えていかなくてはならないと思っています。
11	津南病院をしっかり守ってほしい。医師の確保をお願いしたい。	地域医療に携わりたいという若い医師もいます。オンライン診療ができないかとの話もいただいています。地域の他医療機関と連携しながらしっかり対応してまいります。
12	集落内の軒数が減っている。地域全体でも、竜ヶ窪温泉や小学校、保育園等減っていくと寂しく心配。	地域振興になるようなことができないかと思っています。温泉のありかたを含め、一緒に考える中で、町も応援していきたいと思っています。
13	町政と子育ての二刀流で大変だと思うが引き続き頑張してほしい。	ありがとうございます。